

いま、力いっぱい！ ～あしたに種をまこう～

桜が満開の4月8日、令和6年度がスタートして1週間がたちました。

児童たちの素直ですがすがしい生活態度を見ていると、とても心があたたかくなりますし、保護者や地域の皆様に大切に育ててもらっている証だなと感じています。

さて、私は、千種小学校の学校運営にあたり、次のようなことを考えています。

○「児童も教職員も明日も来たいと思える学校」にしたい

「家庭・地域から信頼され、応援してもらえる学校」にしたい

(1) 児童： 明日も学校へ行きたいと思える学校

- ・一人一人の居場所があり、安心していくことができる学校
- ・勉強がわかりやすい、学ぶことが楽しい学校
- ・自分の目標（夢）を見つけ、努力することが楽しい学校

(2) 教職員： やりがいのある、働きがいのある学校

- ・児童の成長がうれしいと思える学校
- ・自分を活かすことのできる学校
- ・協働体制が組める学校

(3) 保護者： 安心で信頼できる学校

- ・児童の持って帰る話が楽しみな学校
- ・参観日や学校行事が待ち遠しい学校
- ・安心して相談できる学校

(4) 地域： 応援したくなる学校

- ・児童や教職員の様子がよくわかる学校
- ・児童や教職員がさわやかに迎えてくれる学校
- ・美しい環境の学校

以上のような学校にしていくために、具体的に努力目標を設定し、みんな同じ方向を見つめて、実践を重ねていきます。

○「自他の命を大切にすること」「勉強をがんばること」を基盤に子どもを育てたい

15名の新入生を迎え、千種小学校は児童数75名でスタートしました。児童たちは1つずつ学年が上がり、それぞれの学年ごとの、また新たな課題に挑戦し、成長を遂げていきます。

子どもたちの毎日の学びは、一人一人の未来につながっていて、未来に「自分の花」を咲かせるための「種まき」だと考えています。仲間とともに、かけがえのない互いの命を大切に思いあいながら、「頑張る経験、感動する経験」をたくさん積んでほしいと願っています。

そこで、本年度のみんなの合言葉を表題の「いま、力いっぱい！～あしたに種をまこう～」とし、児童・教職員みんなで確認しあいました。失敗をおそれず、「いま、力いっぱい！」それぞれの学年の課題に挑戦して行ってほしいです。そして、また1年後、互いの成長を確かめあい、喜びあいたいです。

保護者、地域の皆様には、これからいろんな場面でご協力いただくことがたくさんあると思います。信頼され応援される学校にするために、教職員みんなで努力してまいります。子どもたちの健やかな成長のために、皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年4月12日

千種学園栄栗市立千種小学校長 上山 昌秀